

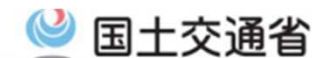
新たな防災気象情報（土砂災害）の運用に伴う 砂防関係ホットラインについて



砂防課 計画調査担当



氾濫通報等と新しい防災気象情報について



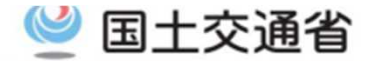
- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**（例：レベル4大雨危険警報等）
- レベル5相当情報については、**氾濫特別警報を新たに運用するとともに、氾濫通報も活用して運用。**

水防法に基づく水位周知や氾濫通報を含めた新しい防災気象情報

警戒レベル	河川氾濫			大雨※4 低地の浸水や 洪水予報河川以外 の外水氾濫	土砂災害 急傾斜地の がけ崩れや土石流	高潮 海水面上昇や 波の打上げによる 浸水	（警戒レベルごとに） 住民がとるべき行動
	洪水予報河川	水位周知河川	その他 河川・下水道				
	河川ごと						
警戒レベル 5相当	レベル5 ※1、2 氾濫特別警報	レベル5 ※2 氾濫発生情報	レベル5 ※2 氾濫発生情報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	※1、2、5 レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに 安全確保！
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞							
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 ※3 氾濫危険情報	—	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から 全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 氾濫警戒情報	—	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の 準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 氾濫注意情報	—	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認 （避難場所や避難ルート、 避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報						災害への心構えを高める

- ※1 レベル5 氾濫特別警報とレベル5 氾濫発生情報（高潮の場合はレベル5 高潮特別警報とレベル5 高潮氾濫発生情報）は一体的に発表される。
- ※2 レベル5 氾濫発生情報（高潮の場合はレベル5 高潮氾濫発生情報）については、河川管理者等による氾濫通報を用いて運用されるほか、特別警報の発表判断にも活用。氾濫通報を運用する対象については、緊急安全確保に特に留意が必要となる氾濫をもたらす河川・海岸・下水道を選定し、氾濫状況（家屋倒壊、深い浸水、地下街浸水）が想定される河川区間等とともに、事前に水防計画で定めておく。
- ※3 水位周知河川において河川管理者から発表されている5段階の水位到達情報については今後も継続して運用される（レベル4 氾濫危険情報以外の運用は任意）。
- ※4 大雨に関する情報（市町村ごとに発表）では、大雨による低地の浸水に加えて洪水予報河川以外の外水氾濫についても扱う。
- ※5 高潮では、より精度の高い予測情報を国土交通省・気象庁・都道府県で共同で予報する制度を一部海岸で新たに運用。

警戒レベル相当情報の体系整理との発表基準の改善(土砂災害)



【情報名称等】これまでレベル4相当情報は、**警報等とは別系統で、情報名称も「土砂災害警戒情報」となっていました**が、**今後は、「レベル4土砂災害危険警報」として発表されます**※。

※「レベル4土砂災害危険警報」に呼称は変わりますが、土砂災害防止法第27条に基づき避難に資する情報という、土砂災害警戒情報としての性質を有することは変わりません。

<現状>

発表指標		60分雨量 (解析・予測) 土壌雨量指数 (解析・予測)	土壌雨量指数 (解析・予測)
情報名称	5		大雨特別警報 (土砂災害)
	4	土砂災害警戒情報	
	3		大雨警報 (土砂災害)
	2		大雨注意報
	1		早期注意情報

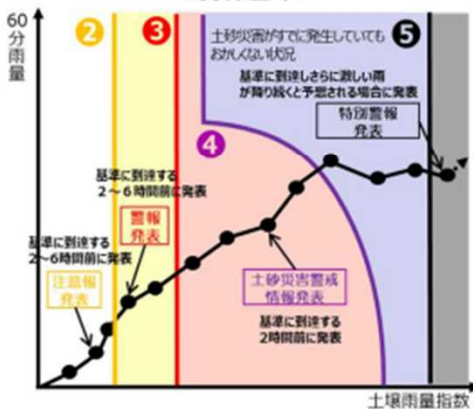
<改善後>

発表指標		60分雨量 (解析・予測) 土壌雨量指数 (解析・予測)
情報名称	5	レベル5土砂災害特別警報
	4	レベル4土砂災害危険警報
	3	レベル3土砂災害警報
	2	レベル2土砂災害注意報
	1	早期注意情報

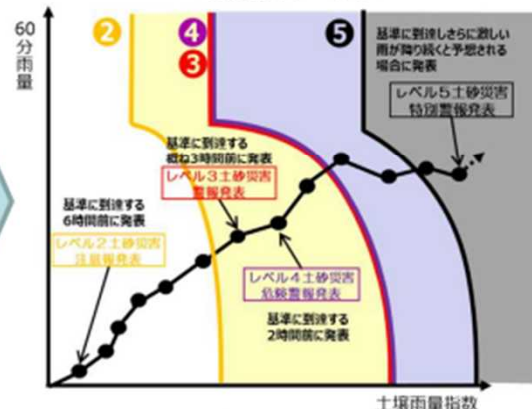
危険度 1
危険度 2
危険度 3

【発表基準】発表指標を、土砂災害警戒情報で用いている指標（土壌雨量指数と60分雨量の2要素）に統一します。

<現行基準>



<改善イメージ>



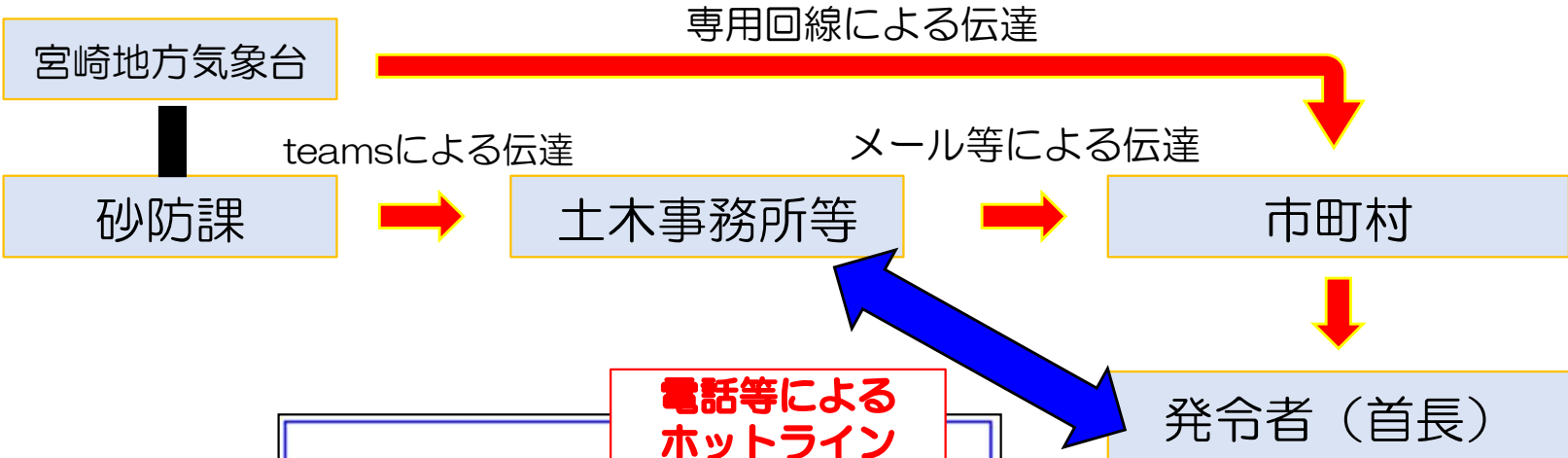
※図中の黒丸は、60分雨量と土壌雨量指数を1時間毎にプロットしたもの。

- 警戒レベル5相当情報については、土砂災害の発生確度がより高い状況を示す情報として発表基準を設定します。
- 警戒レベル4相当情報については、発表基準の設定方法は従来と同様です。今後も基準値の検証を継続的に実施し、適宜改善を図ります。
- 警戒レベル3相当情報については、警戒レベル4相当情報の基準（レベル4基準）に到達すると予想される時刻からのリードタイムを3時間※確保して発表します。
- 警戒レベル2情報は、雨による土砂災害への注意を広く呼び掛ける情報として、発表頻度やレベル4基準に到達するまでのリードタイムを考慮しつつ、災害捕捉率や発表頻度が現行の注意報と同等となるように発表基準を設定します。

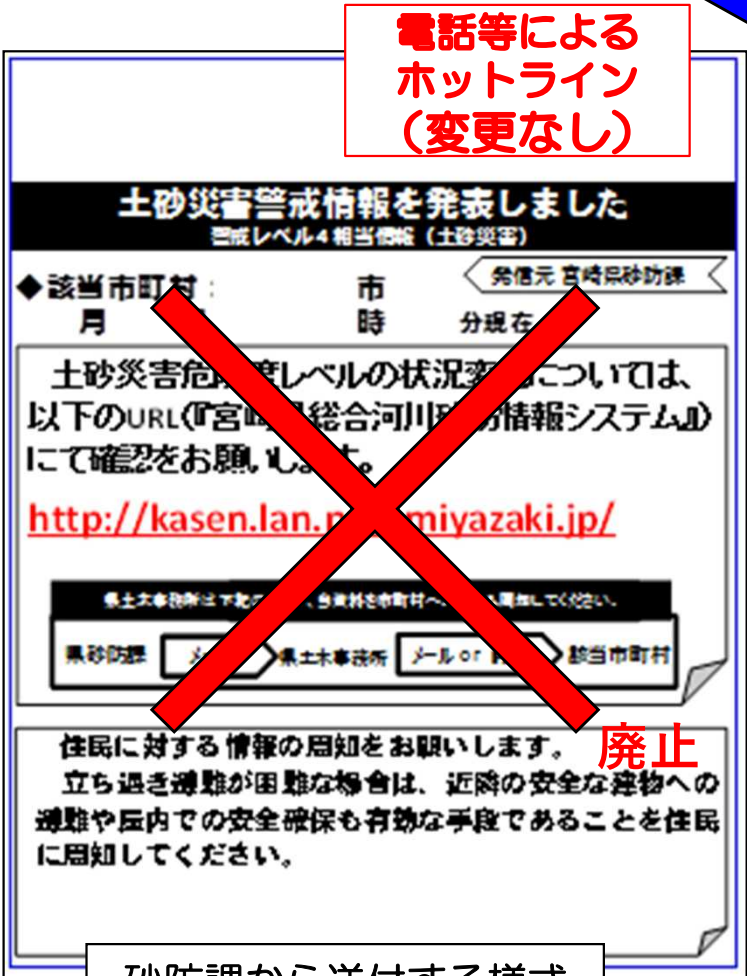
※4~6時間先にレベル4基準に到達すると予想が可能な場合にも発表

ホットラインについて（レベル4土砂災害危険警報）

レベル4土砂災害危険警報を発表
※旧「土砂災害警戒情報」



気象台が発表する様式



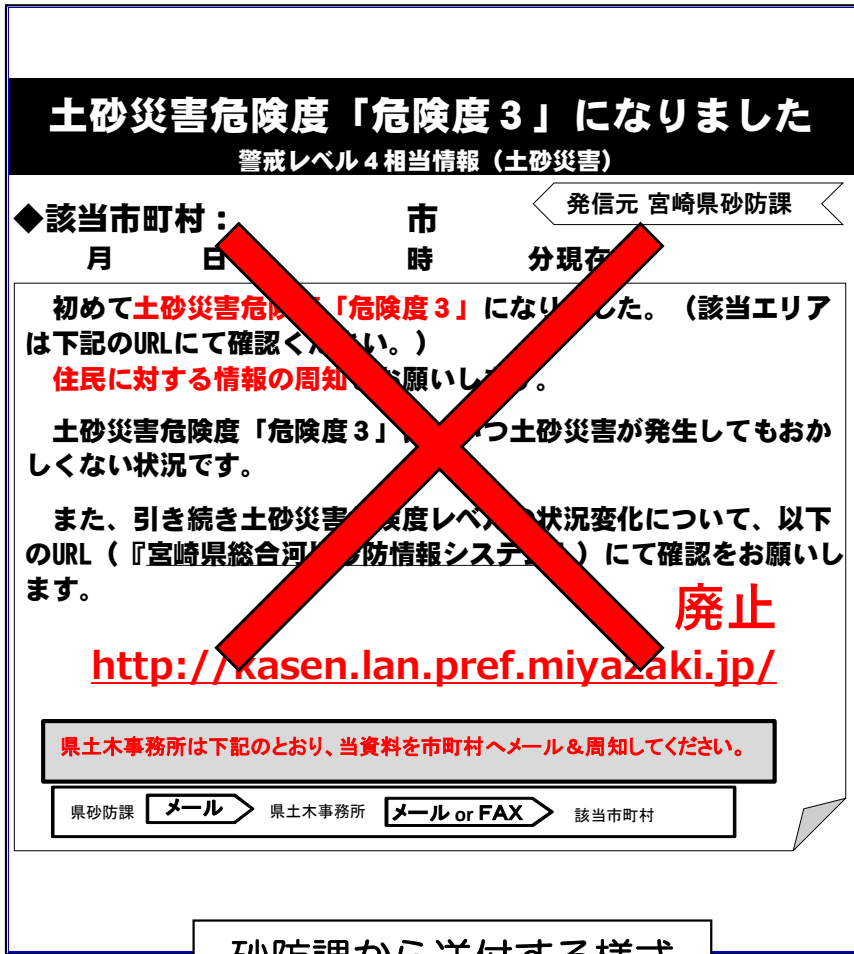
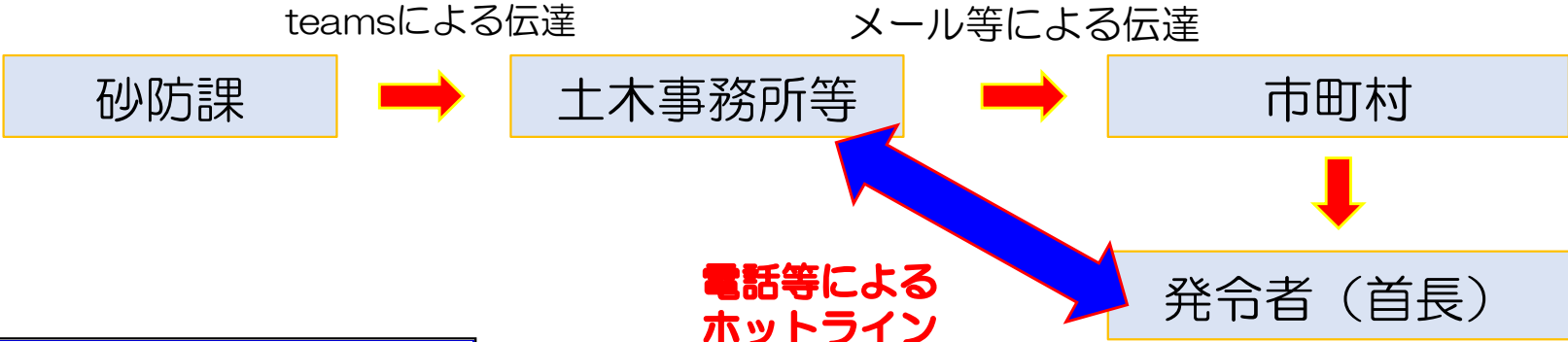
砂防課から送付する様式

電話等による
ホットライン
(変更なし)

避難指示発令を検討

ホットラインについて（危険度3）

市町村内で初めて
土砂災害危険度
「危険度3」になる



砂防課から送付する様式

【R8試行】
レベル4 土砂災害危険警報（※旧「土砂災害警戒情報」）
発表時点で、市町村が避難指示を発令してい
ない場合のみホットラインを行う。

避難指示発令に着目したタイムライン（防災行動計画）

【試行】

